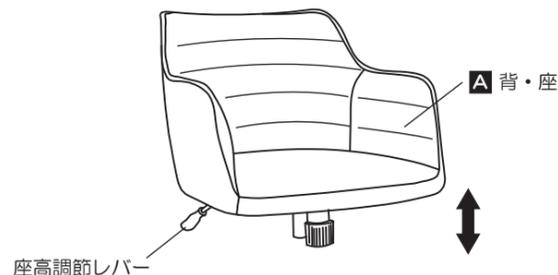


使用方法

《A 背・座の高さ調整のしかた》

座ったまま座高調節レバーを持ち上げると背・座はさがり、腰をうかせて座高調節レバーを持ち上げると背・座はあがります。適切な位置でレバーを離すと座高が決まります。

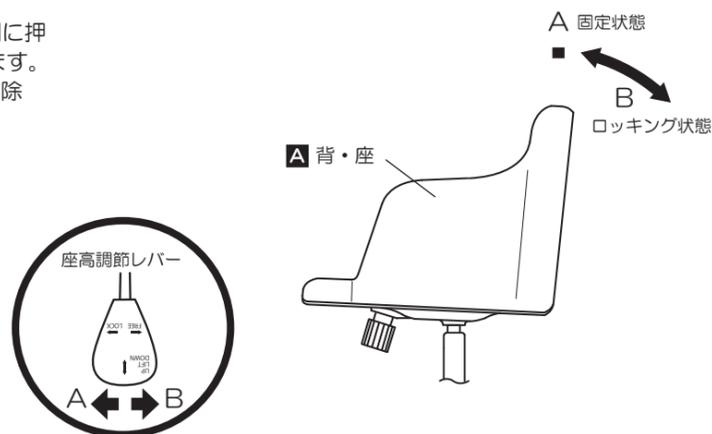
⊙座の上に立たないでください。
→倒れてけがをする原因になります。



《背・座ロックの固定と解除》

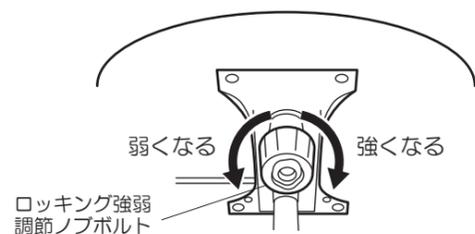
A：背部を直立させた状態で座高調節レバーを座受金具側に押し込むと背・座が固定されロックできなくなります。
B：座高調節レバーを外側に引き出すと背・座の固定が解除されます。

※背・座の固定は直立した状態でのみ行えます。



《ロックの強弱の調節》

右の図を参考にして、背・座のロックの強弱を調節してください。



KOIZUMI

保存用

AIC-3TK-TN2

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
ご使用の前には取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています

- 警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
- 注意** 「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

●お守りいただく内容を示しています

- 禁止** 「行ってはいけない」内容です。
- 必ず守る** 「行わなければならない」内容です。

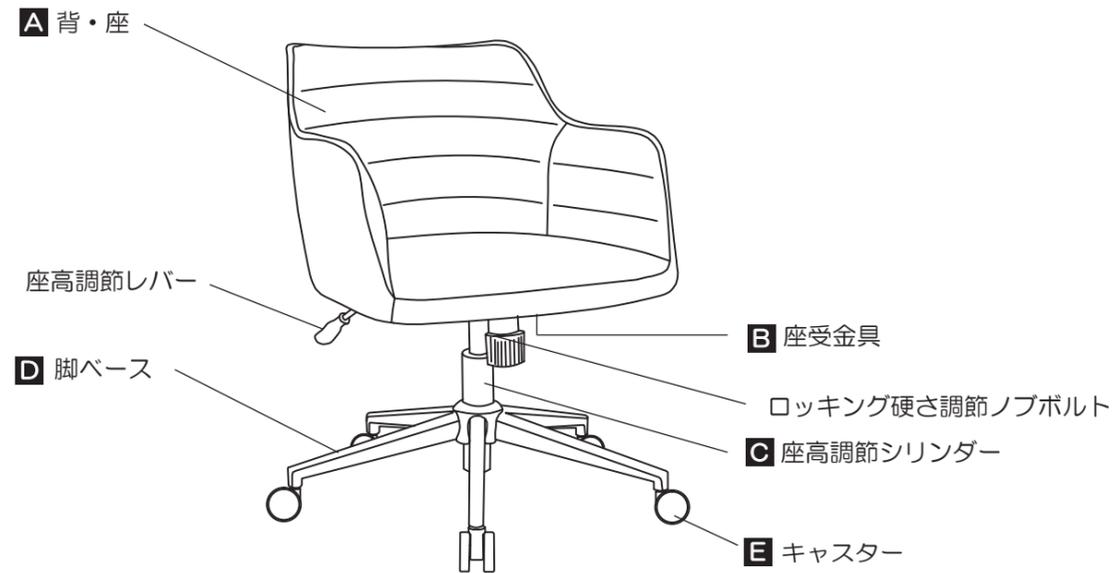
注意

●組立および設置時の注意

- 禁止** 組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。
→ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
- 禁止** 直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。
→変形、変質、退色の原因となります。
- 必ず守る** 回転いすは組立完成後に脚ベース、座高調節シリンダー、座板がしっかりと固定されているか必ず確認してください。
→固定が不十分なままですと、イスを持ち上げた時に脱落してけがや破損する恐れがあります。

TONAL A2 【品番】 ●KWY-381 LB ●KWY-382 PK ●KWY-383 BE
●KWY-384 GR ●KWY-385 NB

各部の名称



イラストは実際の商品と多少異なる場合があります。

付属品について

※開梱後、以下のパーツ・組立部品が入っているか確認してください。

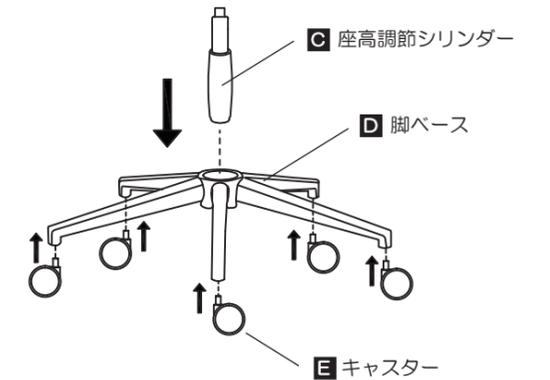
■パーツ・組立部品

A	B	C	D
背・座 ×1	座受金具 ×1	座高調節シリンダー ×1	脚ベース ×1
E キャスター ×5	F 組立ボルト M6X20mm ×4	G 六角レンチ ×1	

組立方法

1. 座高調節シリンダーと脚ベースとキャスターの組立

- ① 脚ベース先端裏面の穴に、E キャスター (5コ) を差し込んでください。
- ② 座高調節シリンダーの下方 (太い方) を D 脚ベースに確実に挿入してください。



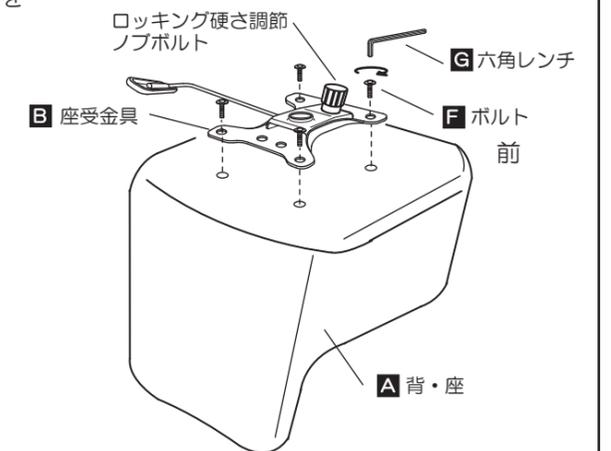
2. 背・座と座受け金具の組立

- ① 背・座裏面 4カ所の穴に B 座受金具の穴位置を合わせ F ボルトを G 六角レンチで留め、固定してください。

(この時の方向は、ロッキング硬さ調節ノブボルトが前になる様に合わせてください)

- ① 組み立てボルトは最初から強く締めずに仮締めしておき、4本とも取付けしてから最後に本締めをしてください。
→組み立て出来なくなる恐れがあります。

- ① 本締めは組立ボルトが回らなくなるまで強く締め付けてください。
→背・座が外れてけがをする原因になります。



3. 全体の組立

- 1 で組み立てた C 座高調節シリンダーを、2 で取り付けた B 座受金具の穴に差し込んでください。

- ① 座板を下まで下げて体重をかけて強く座り、脚、シリンダー及び、座をしっかりと固定してください。
→座板がはずれて、けが、破損の原因になります。

- ① 座の上に立たないでください。
→倒れて、けがをする原因になります。

